

運動会の前に

園長 原田健次

今年の9月は残暑が残り思い通りの保育での取り組みができない状態が続いています。少し焦りもありますが子どもに無理強いをすることなく「やってみたい」という気持ちを大切に、準備を進めています。

運動会の取り組みを通して私たちが感じた子どもの成長を保護者の皆様にお伝えさせていただきます。ぜひ参考にいただき運動会を観覧してください。

【すみれ組の見どころ】

クラスでまとまって一つのことに取り組むポンポンダンス。最初の頃は、音楽に合わせてリズムをとりながら体を動かす楽しさを感じて踊っていましたが、いざ人前となると何か急に動きが小さくなっていました。「人に上手なところを観てもらおう」という意識になることは当然個人差もありますが難しいものです。本番前にもも組ときく組の前で演技をし、声援や手拍子ももらって、みんなで踊り切った時、達成感を感じ少し自信を持った誇らしげな表情をしている子ども達をみると、こちらまで嬉しくなりました。

かけっこでは3歳児らしさを出すための工夫があります。スタートは自分の番がきちんと意識できるように巧技台の上に立ちます。スタートのポーズは一人ひとりの思いが表現されていますので注目してください。

平衡板の駆け上がりジャンプは初めての動きです。最初の頃はスピード感もなくジャンプのタイミングがとれず動きにぎこちなさがみられましたが繰り返し行うこと動きもスムーズになってきました。

勝ち負けについては個人の育ちの違いがあるのが3歳児です。勝ちに執着する子も、自分で達成感を感じている子も担当がゴールで両手を広げて受け止めます。

【きく組の見どころ】

親子体操で一緒に楽しく遊んだパラバルーン。子ども達は運動会の取り組みを通して、楽しい「遊び」からちょっと練習しなければいけない「演技」にかかわるときに少し戸惑いを持った子もいました。

自分の好きな遊びを楽しむことと、みんなと力を合わせて練習することの違いをきちんと感じ、上手になるため、お家の人が一番かっこいいところを見てもらいたいという気持ちを持って練習に取り組んでいます。その過程（プロセス）を1回限りの演技で表現しますので心からのご声援をよろしくお願いいたします。

競技は「勝つこと」「負けること」を経験する過程では、負けると泣いたり、勝つことだけに執着してしまう時期がありました。悔しくて泣いてしまうことは決して悪いことではないと考えます。悔し涙が出るのは本気で取り組んだことですが、負けていても途中でやめないこと、ルール間違いをしてもやり直したら順位がもらえること、またチームを必死で応援する姿をぜひみてください。

【うめ組の見どころ】

保育園生活最後の運動会。仲間と力を合わせる経験から人は皆違うということ学んでいます。体型も違えば力の強さも違います。また性格も違えばお互いの相性もあります。簡単に「人と力を合わせる」といいますがこれはとても難しいことです。

「組み立て体操」では本気になった子どもたちの「目」をみてあげてください。一体感を感じたり、また自己主張から仲間同士でトラブルが起こったりもしました。喧嘩やトラブルは起こって欲しくないと思いがちですが、実はこのトラブルが子どもの成長には不可欠と考えています。保育者の関わり方には十分な配慮は要りますが「自分たちで問題を立て直す」としての姿をみると、保育者としての喜びを感じます。

幼児期に行う組み立て体操は、「一人で一人の体重を支えない」「背骨の上に乗るのではなく負担のかからない場所に足を置く」といった安全に配慮し行っています。

競技では「僕（私）が一番」から「僕（私）達が一番」と感じる事ができる子どもに育ててほしいと思っています。チームの目標である「勝ちたい気持ち」をきちんともち、そのための自分の役割を理解し、実行する。また、転倒、バトンの失敗など人の失敗を責めず、最後まであきらめないうちを出し切る態度。そして、人はみんな違う（足の速さ、運動の得手不得手）ことをわかり、お互いを認め合う人になってほしいと思っています。

【音楽（BGM）を使わない競技種目があります。】

音楽には気分を抑揚させ、その場を盛り上げる効果がありますが、今年は子どもが行う競技種目（きく組2人組競技・かけっこ、うめ組2人組競技・リレー）には音楽（BGM）を使いません。それは、子ども同士の応援の声や相談している生声、そして歯を食いしばりがんばって必死に取り組んでいる吐息をぜひ来ていただいた保護者、来賓の皆様に聞いていただきたいからです。それから子ども達には観客席からの声援を聞いて、勇気や持っている力を最大限に発揮してほしいと思っています。

初めてのことなので最初は物足りなさを感じるかもわかりませんが、どうぞどんな名曲のBGMより皆様の声援が最高のBGMになるようにご協力をお願いします。

【観覧は自由に移動してください】

席は抽選で決めましたが、競技・演技によって我が子の見えやすい場所があると思います。今年は人数制限をせずにパイプ椅子の後ろは立ち見の場所としていますので自由に移動してください。その際にはマナーを守り他の方の迷惑にならないよう、ご協力をお願いいたします。

【親子競技を行います】

今年の運動会は親子競技を行います。テーマは「家族間の交流」です。各学年、子どもの育ちに合ったプログラムを用意しています。皆様のご協力をいただき楽しいプログラムにしたいと考えていますのでよろしくお願い申し上げます。